

全国巨樹・巨木林の会と 巨木を語ろう全国フォーラム

石川県巨樹の会は、35年前の平成元年4月22日に石川護国神社白嶺会館で創立総会を行い、全国初の巨樹を守る団体として発足しました。

当日は、故里見信生会長をはじめ会員の半数以上である、実に110名の参加があったと記録されており、その当時、貴重な巨樹を残そうという気込みは相当のものだったと想像されます。

前年（1988年）に環境庁（当時）が行った、全国の巨樹・巨木林調査により全国の巨樹の姿が明らかになる前、すでに石川県巨樹の会は全国に先駆けて、県内の巨樹の実態

や周囲の環境を調査・把握し、保護や管理といった幅広い知見を持ち、自然環境団体の先頭を走っていました。

○全国巨樹・巨木林の会

この取り組みが広がりを見せ、全国でも巨樹・巨木林の保護に関心が高まり、1993年「全国巨樹・巨木林の会」が、任意団体として設立されました。

主な事業としては、
①巨樹・巨木林に関する資料の収集及び保管

②巨樹・巨木林の分希及び現状に関する調査研究

③巨樹・巨木林を通じた人間と自然との関わりの諸相に関する調査研究

④巨樹・巨木林に関する全国の研究者・団体等の情報交換及び研究会の主催

⑤巨樹・巨木林等自然環境に関する出版物、機関誌等の刊行

⑥その他巨樹・巨木林を含めた自然環境保全のための普及啓発

⑦その他①～⑥の目的を達成するために必要な事業

となっており、巨樹・巨木林を愛する方々にとつて、唯一の全国的な組織と言えます。

そして、この全国組織の初代会長を務めたのが、石川県巨樹の会の里見信生会長でした。

つまり、石川県の取り組みが全国のお手本になったわけです。

○巨木を語ろう全国フォーラム

次に、毎年行われている全国フォーラムですが、1988年秋に「第1回巨木を語ろう全国フォーラム」として、兵庫県柏原町を皮切りに、毎年各地で開催されています。

このフォーラムの内容は、1日目が基調講演及びパネルディスカッション、2日目がエクスカーション（巨樹の視察）となっています。

石川県では、これまでに2度開催しています（表・1参照）。

1度目は、第3回（1990年）加賀市で開催し、加賀地区の巨樹を全国の愛好者に紹介しました。

2度目は、第30回（2017年）金沢市で開催し、能登から加賀まで全県の巨樹を見て回りました。

表-1

巨木を語ろう全国フォーラム開催地		
1	兵庫県柏原町	1988年10月26～27日
2	島根県隠岐の島	1989年10月26～27日
3	石川県加賀市	1990年4月28～29日
4	静岡県函南町	1991年10月19～20日
5	山形県長井市	1992年5月23～24日
6	和歌山県高野町	1993年10月7～8日
7	東京都奥多摩町	1994年10月6～7日
8	香川県琴平町	1995年11月27～28日
9	宮城県村田町	1996年10月26～27日
10	鹿児島県上屋久町	1997年11月21～22日
11	秋田県藤里町	1998年10月16～17日
12	奈良県奈良市	1999年11月5～6日
13	長崎県厳原町	2000年10月27～29日
14	岩手県二戸市	2001年10月13～15日
15	山形県最上広域市町村	2002年9月21～22日
16	神奈川県湯河原町	2003年9月6～7日
17	兵庫県柏原町	2004年9月25～26日
18	宮崎県宮崎市	2006年1月28～29日
19	東京都新宿区新宿御苑	2006年12月3日
20	岐阜県高山市	2007年11月10～11日
21	秋田県仙北市角館町	2008年7月5～6日
22	鹿児島県蒲生町	2009年10月10～11日
23	徳島県つるぎ町	2010年5月29～30日
24	茨城県常陸太田市	2011年10月29～30日
25	青森県青森市	2012年10月12～14日
26	静岡県伊豆市	2013年11月15～17日
27	群馬県高崎市	2014年10月25～26日
28	香川県小豆島	2015年10月31～11月1日
29	埼玉県秩父市	2016年10月1～2日
30	石川県金沢市	2017年9月30～10月1日
31	北海道釧路市	2018年10月22～23日
32	福岡県宇美町	2019年10月18～19日
33	東京都三宅村	2022年10月29～30日
34	青森県階上町	2023年10月7～8日
35	福井県大野市	2024年9月28～29日



北海道釧路大会カツラの巨樹にて (2018. 10)

なお、「第35回巨木を語ろう全国フォーラム」は、福井県大野市で本年9月28～29日に開催されます。
(石川県巨樹の会 間明弘光)